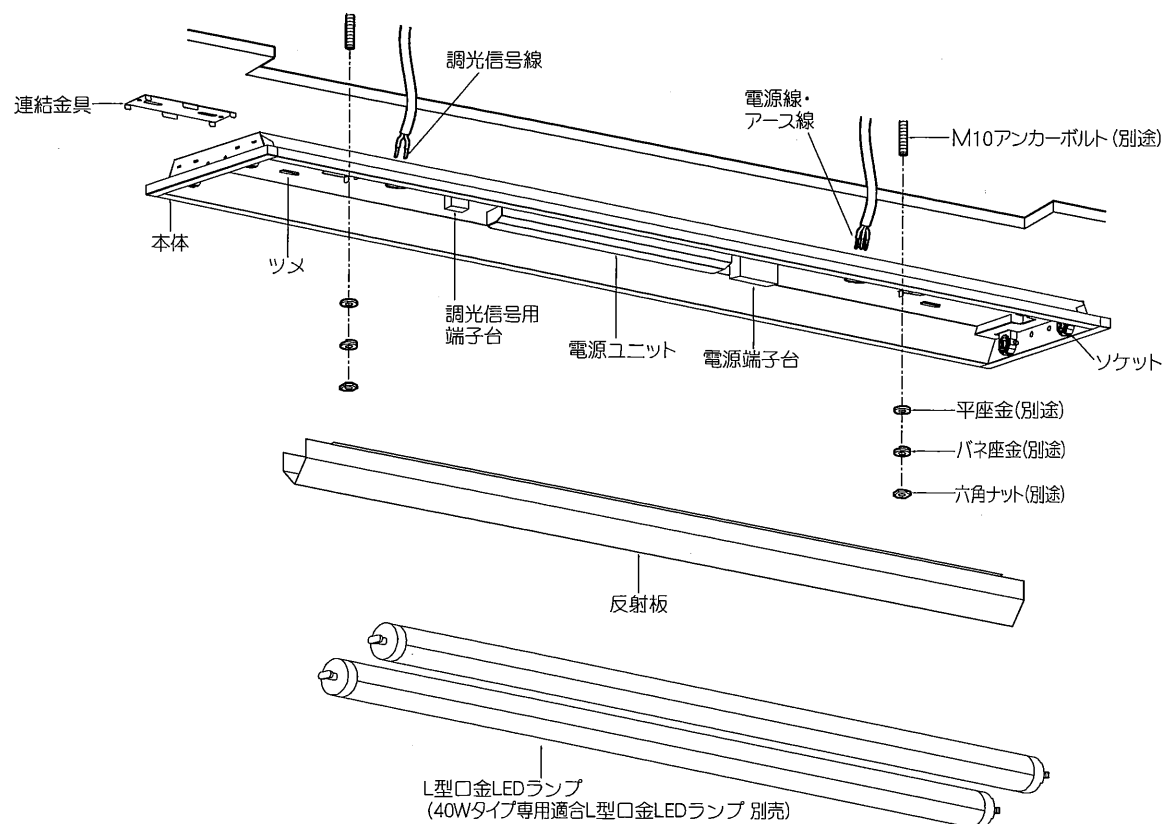


LEDZ®

〔型番〕 ERK9335W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です



◆仕様

型番	L型口金LEDランプ		定格電圧	周波数	入力電流			消費電力		
					100V	200V	242V	100V	200V	242V
ERK9335W	40Wタイプ	ハイパワー	AC100V-242V	50Hz/60Hz	418mA	212mA	185mA	41.0mA	40.3mA	40.2mA
		ミドルパワー			433mA	219mA	191mA	42.4mA	41.7mA	41.6mA

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合L型口金LEDランプ (別売)

型番	電源タイプ	40Wタイプ専用L型口金LEDランプ			灯数
		品名	御注文型番	色温度	
ERK9335W	ハイパワー	LDL40S・N/21/28	RA-657N	ホワイトチューブ 昼白色タイプ(5000K)	2
		LDL40S・W/21/27	RA-657W	ホワイトチューブ ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	
		LDL40S・WW/21/26	RA-657WW	ホワイトチューブ 温白色タイプ(3500K)	
	ミドルパワー	LDL40S・N/21/24	RA-663N	ホワイトチューブ 昼白色タイプ(5000K)	
		LDL40S・W/21/23	RA-663W	ホワイトチューブ ナチュラルホワイトタイプ(4000K)	
		LDL40S・WW/21/22	RA-663WW	ホワイトチューブ 温白色タイプ(3500K)	

△ L型口金LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERK9335W-T

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆初期照度補正機能付照明器具使用上の注意

- この器具は照度補正機能を有しており、一定の明るさ（定格出力の約90%）を自動的に保つよう設計されています。ご使用の際は次の点にご注意ください。
- ・新品のランプに交換される場合、下記の手順に従い照度補正をリセットし初期状態に戻してください。
 - ①電源を切っている事を確認し、ランプを取り外す
 - ②電源ONの状態1秒以上⇒電源OFFの状態3秒以上これを5回繰り返す。
 - ③新しいランプを取り付ける。
 - ・初期照度補正機能が正しくリセットされた場合は、ランプ点灯時、約10秒間は100%の明るさで点灯し、初期の照度補正状態の明るさに変化します。
 - ・ランプを装着しない状態で電源をON/OFFを繰り返すと初期照度補正機能のリセットが働きランプの明るさが初期状態に戻る場合があります。

◆点灯動作について

- ・素早く電源スイッチを入り切りした場合、点灯まで時間がかかる場合があります。

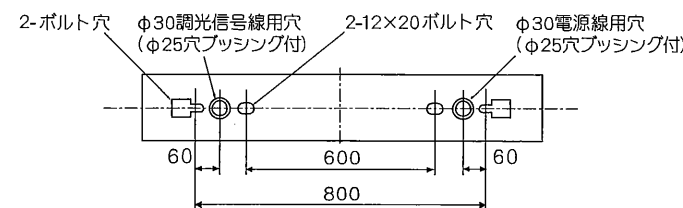
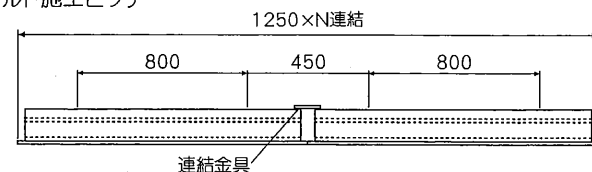
◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番		適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
ERK9335W	ハイパワータイプ	X-239W・X-239WA	AC100V	26台(50台)	5～90% 連続調光
		X-240W・X-240WA	AC200V AC242V	19台(50台) 16台(50台)	
	ミドルパワータイプ	X-239W・X-239WA	AC100V	25台(50台)	5～90% 連続調光
		X-240W・X-240WA	AC200V AC242V	19台(50台) 16台(50台)	

※ ()内は信号供給のみの接続台数です。

- ・自動調光制御システム (レップ・セーバー) をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照ください。

◆取付寸法

■連結取付の場合
ボルト施工ピッチ

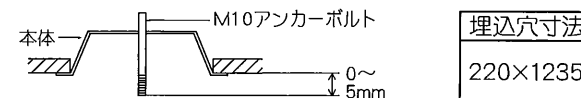
◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

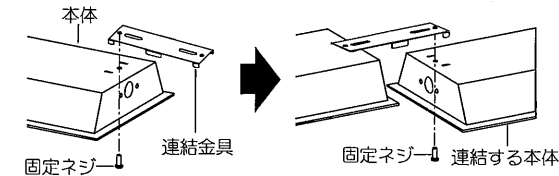
2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

- 指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
 - 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
 - 六角ナット、パネ座金、平座金は別途ご用意ください。
 - 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、パネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
- ※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



<連結取付けの場合>

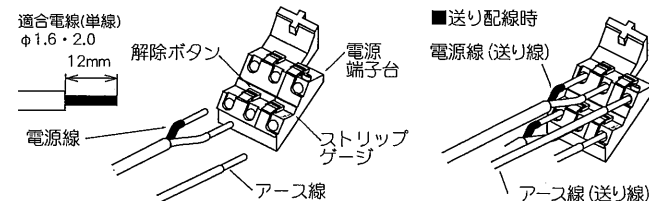
- 付属の連結金具を合わせ、付属の固定ネジ (1個) で取付けてください。
- 連結する本体にアンカーボルト施行後、連結金具を固定して下さい。付属の固定ネジ (1個) で取付けてください。



△ 取付部の強度が不十分な場合、埋込穴寸法が大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線を電源端子台に接続してください。

- 電源線はストリップゲージ長12mmにしてください。
- 電源線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
- 送り配線をする場合は、電源送り線とする電源線を電源端子台の上部に差し込んでください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

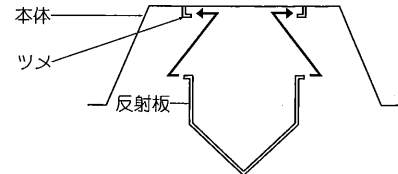
4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。

- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにしてください。
- 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

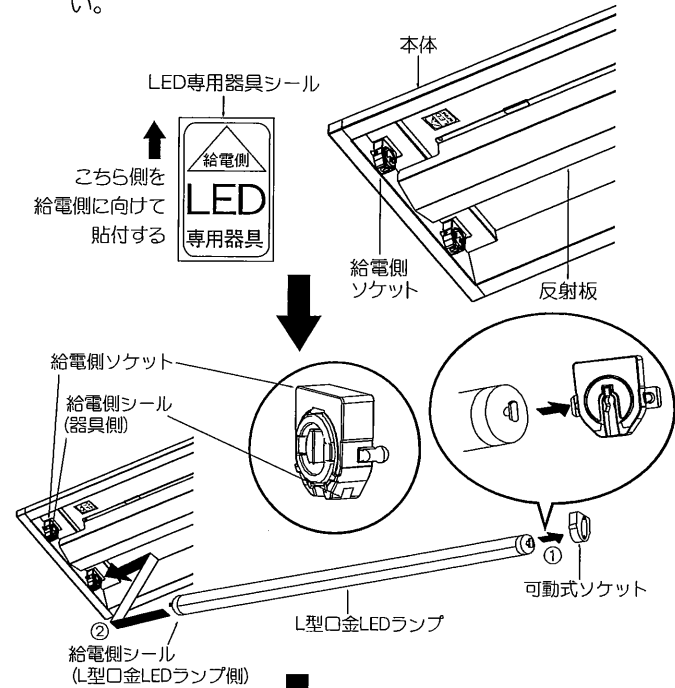
5. 反射板を本体のツメに片側ずつはめこんで取付けてください。



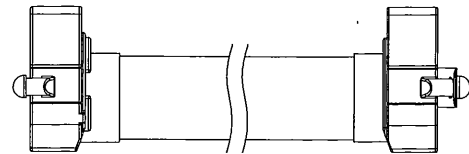
⚠ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

6. L型口金LEDランプ付属のLED専用器具シールを、給電側ソケットの方向に合わせて反射板に貼付してください。

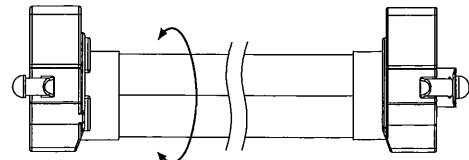
●シールを貼付後、可動式ソケット側にL型口金LEDランプを差し込んでから、給電側ソケット側に差し込んでください。



●給電側ランプ端面をソケット前面に付けてください。



●ランプの発光面が器具の反対側を向くようにランプを90°回転してください。



※給電側ランプ端面とソケット前面に隙間があったり、隙間をあけた状態でランプを回転するとソケット内部の金具が変形する恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 接続不完全や取付け方向が反対の場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 取付けが不十分な場合、L型口金LEDランプ落下の原因となります。